

令和4年度

# 学力検査生徒募集要項 (ビジネス探究科)



**世界で突き抜ける「小野高プライド！」**  
**～ 明朗・誠実・挑戦・創造 ～**

兵庫県立小野高等学校

〒675-1375 小野市西本町 518 番地

TEL(0794)63-2007

FAX(0794)63-2008

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~ono-hs/>

1 募集定員

全日制課程 第1学年 ビジネス探究科 80名(推薦入学合格者を含む)

2 出願資格

以下の(1)に該当し、(2)～(4)のいずれかに該当する者。

- (1) 令和4年3月に中学校(特別支援学校中学部、文部科学大臣が認定した在外教育施設等を含む。以下同じ。)を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 県内に保護者(本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。以下同じ。)とともに居住している者。ただし、(3)(4)に該当する者を除く。
- (3) 県外の中学校卒業見込みの者及び卒業者等で、入学を志願する者のうち、「入学志願承認申請書」により、兵庫県立小野高等学校長(以下「本校校長」という)の承認を得た者。
- (4) 「2 出願資格(3)」に係る申請手続期間終了後に、県外から保護者の転勤等正当な理由によって入学を志願し、「特別出願許可申請書」により、本県教育長の許可を受けた者。

3 入学志願承認申請手続及び特別出願許可申請手続

- (1) 入学志願承認申請手続(「2 出願資格(3)」に該当する者。)
  - 期間 令和4年1月14日(金)～2月22日(火)(土曜、日曜、祝日を除く)
  - ただし、郵送(簡易書留)の場合は2月16日(水)までに**必着**
  - 時間 9:00～16:30(2月22日(火)は9:00～12:00)
  - 受付 本校事務室
  - ※ 入学志願申請を希望する場合は、必ず本校に事前にお問い合わせください。
- (2) 特別出願許可申請手続(「2 出願資格(4)」に該当する者。)
  - 期間 令和4年2月24日(木)～3月3日(木)(土曜、日曜を除く)
  - ただし、郵送(簡易書留)の場合は2月24日(木)から2月28日(月)までに**必着**
  - 時間 9:00～17:00(3月3日(木)は9:00～12:00)
  - 受付 本県教育委員会事務局学事課

4 出願手続

- (1) 出願について  
志願者は、1校1学科に限り出願することができます。
- (2) 出願書類の提出方法

		窓口受付	郵送の場合
出願	期間	令和4年2月24日(木)～2月28日(月) (土曜、日曜を除く)	令和4年2月24日(木)又は2月25日(金)
	時間	9:00～16:30 (2月28日(月)は9:00～12:00)	_____
特別出願	期間	令和4年3月2日(水)及び3月3日(木)	令和4年3月2日(水)
	時間	9:00～16:30	_____
出 願 先		本校校長あて	
提 出 方 法		出身中学校長を経て本校校長に提出	
		本校事務室へ持参	配達日指定の簡易書留にしなければならない(封筒表面に「願書在中」と朱書すること)。 受検票の送付用として344円分の切手(速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手)を貼り、送付先を記入した返信用定形長3号封筒(12cm×23.5cm)を同封する。

- (3) 出願に必要な書類等
  - ア 入学願書・受検票(本校所定のもの)
  - イ 住民票記載事項証明書(過年度卒業者のみ必要)

- ウ 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
- エ 本校校長が発行した入学志願承認書（「2 出願資格(3)」に該当する者のみ必要）
- オ 特別出願許可書（「2 出願資格(4)」に該当する者のみ必要）
- カ 入学考査料

金額	納入方法
2,200円	兵庫県収入証紙を入学願書の所定の欄に貼付する（消印のあるものは無効）。

## 5 志願変更

- (1) 志願者は、志願変更の期間内に、次のいずれか1回に限り、志願校、志願課程及び志願学科を変更することができます。
  - ア 本校ビジネス探究科から単独選抜（多部制Ⅱ期試験Aを含みます）への志願変更。
  - イ 複数志願選抜から本校ビジネス探究科への志願変更。
  - ウ 本校ビジネス探究科から本校普通科への志願変更。（ただし、第2志望校を志願することはできません）

### (2) 志願変更の取扱期間及び時間

期間 令和4年3月1日（火）～3月3日（木）

時間 9:00～16:30（3月3日（木）は9:00～12:00）

- (3) 志願変更を行う際の手続きは、次のとおりとします。この場合郵送は認めません。

志願変更する者は、志願変更願（甲）・（乙）（様式8のA）を、出身中学校長を経て、先に出願した高等学校長に提出し、所定の証明を受けた乙票及び出願手続で提出した書類（ただし、入学願書はその写し）の返還を受けて、志願変更先の高等学校長に提出してください。なお、先に出願した高等学校の受検票は、その高等学校に返還しなければなりません。志願変更により新たに必要となる書類がある場合には、その書類を添付して提出してください。

2「出願資格(3)(4)」に該当する者は、先に出願した高等学校長から証拠書類の返還を受け、志願変更先の高等学校長に提出し、審査を受けなければなりません。

- (4) 志願変更の場合の入学考査料については、次のとおりとします。

県立高等学校における同一課程間の志願変更の場合及び本校から定時制（多部制を含みます）の課程に志願変更する場合は、改めて入学考査料を要しません。定時制（多部制を含みます）の課程から本校に志願変更する場合は、入学考査料の差額を「4 出願手続(3)カ」の納入方法により納入してください。

本校から市立高等学校に志願変更する場合及び市立高等学校から本校に志願変更する場合は、改めて入学考査料を納入してください。ただし、先に納入した入学考査料は還付しません。

## 6 学力検査

- (1) 期 日 令和4年3月11日（金）
- (2) 受検会場 本校
- (3) 検査実施時間

8:30	8:40～8:50	9:10～10:00	10:20～11:10	11:30～12:20	昼食	13:10～14:00	14:20～15:10
集 合	注 意	国 語	数 学	社 会		理 科	英 語

なお、「英語」のうち聞き取りテストは、「英語」開始直後に行い、10分程度とします。

- (4) 受検当日の注意事項

ア 受検当日は、受検票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム）、直定規、コンパス、腕時計、昼食、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参してください。

イ 以下のものは、検査場へ持ち込むことを禁止します。

下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含みます）、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計等、携帯電話、その他受検に必要なもの。

ウ 各検査開始後10分以内の遅刻の場合は受検を認めますが、検査時間の延長は行いません。

エ 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けてください。

オ 中学校卒業程度認定試験合格者の受検者については、面接を実施します。

カ 受検者は検査終了まで校舎外へ出ることはできません。

- (5) その他

不明な点は、出身中学校に問い合わせてください。また、県外からの受検や受検当日の問い合わせ・連絡などは、直接本校に問い合わせてください。

## 7 特別活動、部活動等に関する特別取扱い

特別活動、部活動等において、顕著な業績を有すると認めた者には、令和4年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱第4119項(4)に基づく「特別活動、部活動等に関する特別取扱い」を適用する場合があります。

## 8 合格者発表

- (1) 日時 令和4年3月18日(金) 10:00~11:00
- (2) 場所 本校玄関前
- (3) 手続 合格者は、当日の10:00~11:00に受検票を提示して、合格証及び入学関係書類を受け取ってください。
- (4) 合格者の発表についての電話その他による問い合わせには応じません。
- (5) 可否結果は、志願者の出身中学校長にお知らせします。

## 9 合格者説明会

3月23日(水)の以下の時間に、本校で行います。合格者、保護者とともに出席してください。

受付 13:00~13:30 説明会 13:30~

## 10 学力検査の各教科別得点の簡易開示について

県立高等学校については、個人情報の保護に関する条例(平成8年兵庫県条例第24号)に基づき、学力検査の成績を次の(1)~(6)の要領で開示します。

- (1) 開示請求できる者 受検者本人
- (2) 開示内容 学力検査の各教科別得点
- (3) 開示期間 令和4年3月22日(火)~4月21日(木)(土曜、日曜、祝日及び本校が別途指示した日を除く)
- (4) 開示場所 本校事務室又は別途指示する教室
- (5) 必要な書類 受検票と生徒証明書(中学校又は本校が発行したもの)もしくは健康保険証等本人であることを確認できる書類)
- (6) その他 開示する時間は、本校校長が定め、別途指示します。

## 本校の教育目標と教育課程上の特色

### 《教育目標》

理想の人間像を追求し、生きる力と学ぶ力を身につけさせ、一人一人の進路を達成させる。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 校是である明・浄・直による校風の発揚 | 2 進路目標達成に向けての学力養成  |
| 3 国際的視野と他を思いやる心の育成   | 4 健康な身体とたくましい精神の育成 |

### 《教育課程上の特色》

- 1 調和のとれた人間育成をめざし、地域や学校の実態、各学科の特色、生徒の能力・適性を考慮して進路指導の徹底を図る。
- 2 各学科の特性を生かしつつ、授業等における相互の交流も考慮する。
- 3 ビジネス探究科では、ビジネスに必要な知識・技術を習得し、探究的な姿勢を身につけさせるとともに、地域を活性化させるビジネスプランの構築力や海外への発信力を育て、地域から世界までを一つのフィールドとして社会に貢献できるスキルを習得させる。

### 《ビジネス探究科の3つの類型》

#### ・マネジメント類型

会計・ビジネス情報分野における高度な知識・技能を習得するとともに、会計、情報分析の活用能力を養い、起業や企業経営に関する態度や意欲、資質を身に付ける。

#### ・コミュニティデザイン類型

地域の事業所と連携した商品開発を軸に、人と人、人とモノのつながりをデザインし、地域コミュニティの活性化に貢献できる態度や意欲、資質を身に付ける。

#### ・グローバルリーダー類型

言語・文化・価値観の異なる多様な人々と意思疎通を図り、様々な問題に主体的に取り組む態度や意欲、資質を習得し、グローバルにビジネスを展開できる力を身に付ける。